

# 国 語

## (現代の国語)

| 発 行 者 |       |     | 教科書の記号<br>番 号 | 判 型 | 総ページ<br>数 | 検定済年   |
|-------|-------|-----|---------------|-----|-----------|--------|
| 番 号   | 名 称   | 略 称 |               |     |           |        |
| 2     | 東京書籍  | 東書  | 現国 7 0 1      | A5  | 230       | 令和 3 年 |
| 2     | 東京書籍  | 東書  | 現国 7 0 2      | A5  | 274       |        |
| 2     | 東京書籍  | 東書  | 現国 7 0 3      | A5  | 314       |        |
| 15    | 三省堂   | 三省堂 | 現国 7 0 4 ◆    | A5  | 256       |        |
| 15    | 三省堂   | 三省堂 | 現国 7 0 5 ◆    | A5  | 240       |        |
| 50    | 大修館書店 | 大修館 | 現国 7 0 6 ◆    | A5  | 286       |        |
| 50    | 大修館書店 | 大修館 | 現国 7 0 7 ◆    | B5  | 238       |        |
| 104   | 数研出版  | 数研  | 現国 7 0 8 ◆    | A5  | 270       |        |
| 104   | 数研出版  | 数研  | 現国 7 0 9 ◆    | A5  | 246       |        |
| 104   | 数研出版  | 数研  | 現国 7 1 0 ◆    | A5  | 222       |        |
| 117   | 明治書院  | 明治  | 現国 7 1 1      | A5  | 246       |        |
| 143   | 筑摩書房  | 筑摩  | 現国 7 1 2 ◆    | A5  | 256       |        |
| 183   | 第一学習社 | 第一  | 現国 7 1 3 ◆    | A5  | 318       |        |
| 183   | 第一学習社 | 第一  | 現国 7 1 4 ◆    | A5  | 270       |        |
| 183   | 第一学習社 | 第一  | 現国 7 1 5 ◆    | A5  | 218       |        |
| 183   | 第一学習社 | 第一  | 現国 7 1 6 ◆    | B5  | 200       |        |
| 212   | 桐原書店  | 桐原  | 現国 7 1 7 ◆    | A5  | 298       |        |

※ 「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

# 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

| 現代の国語             |       |       |       |        |        |        |        | 冊数 | 17冊 |
|-------------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|----|-----|
| 発行者の略称・<br>教科書の番号 | 東書701 | 東書702 | 東書703 | 三省堂704 | 三省堂705 | 大修館706 | 大修館707 |    |     |
|                   | 数研708 | 数研709 | 数研710 | 明治711  | 筑摩712  | 第一713  | 第一714  |    |     |
|                   | 第一715 | 第一716 | 桐原717 |        |        |        |        |    |     |

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【国語の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- (3) 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

### 【現代の国語の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

### 【現代の国語の内容及び内容の取扱い】

| 「内容」の概要   | 「内容の取扱い」抜粋  |
|---|---|
| <p>[知識及び技能]</p> <p>(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項</p> <p>(2) 情報の扱い方に関する事項</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する事項</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>A 話すこと・聞くこと</p> <p>○ 話題の設定、情報の収集、内容の検討</p> <p>○ 構成の検討、考えの形成（話すこと）</p> <p>○ 表現、共有（話すこと）</p> <p>○ 構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有（聞くこと）</p> <p>○ 話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有（話し合うこと）</p> <p>B 書くこと</p> <p>○ 題材の設定、情報の収集、内容の検討</p> <p>○ 構成の検討、考えの形成、記述</p> <p>○ 推敲、共有</p> <p>C 読むこと</p> <p>○ 構造と内容の把握</p> <p>○ 精査・解釈、考えの形成、共有</p> | <p>(1) [思考力、判断力、表現力等]について</p> <p>ア「A話すこと・聞くこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20～30単位時間程度を配当すること。</li> <li>・ 必要に応じて、口語のきまり、敬語の用法などを扱うこと。</li> </ul> <p>イ「B書くこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30～40単位時間程度を配当すること。</li> <li>・ 中学校国語科の書写との関連を図り、効果的に文字を書く機会を設けること。</li> </ul> <p>ウ「C読むこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10～20単位時間程度を配当すること。</li> <li>・ 教材は、現代の社会生活に必要なとされる論理的な文章及び実用的な文章とすること。</li> </ul> <p>(2) 各領域の言語活動が十分行われるよう教材を選定すること。</p> <p>(3) 教材は、次のような点に役立つという観点に配慮して取り上げること。</p> <p>ア 言語文化に対する関心や理解を深め、国語を尊重する態度を育てる。</p> <p>イ 日常の言葉遣いなど言語生活に関心をもち、伝え合う力を高める。</p> <p>ウ 思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く。</p> <p>エ 情報を活用して、公正かつ適切に判断する能力や創造的精神を養う。</p> <p>オ 科学的、論理的に物事を捉え考察し、視野を広げるのに役立つ。</p> <p>カ 生活や人生について考えを深め、人間性を豊かにし、たくましく生きる意志を培う。</p> <p>キ 人間、社会、自然などに広く目を向け、考えを深める。</p> <p>ク 広い視野から国際理解を深め、日本人としての自覚をもち、国際協調の精神を高める。</p> |

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

| 調査項目 |                              | 対象の根拠（目標等との関連）  | 数値データの単位 |
|------|------------------------------|---|----------|
| a    | 話すこと・聞くことを主とする教材の数と全体に占める割合  | 内容の取扱い《話すこと・聞くことに関する指導には20～30単位時間程度を配当すること》                                   | 個、%      |
| b    | 書くことを主とする教材の数と全体に占める割合       | 内容の取扱い《書くことに関する指導には30～40単位時間程度を配当すること》  | 個、%      |
| c    | 論理的な文章及び実用的な文章の教材の数と全体に占める割合 | 内容の取扱い《読むことに関する指導には10～20単位時間程度を配当すること》《教材は、現代の社会生活に必要とされる論理的な文章及び実用的な文章とすること》 | 個、%      |
| d    | 発展的な内容を取り上げている箇所数            | 第1章総則 第2款   | 箇所       |

##### イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

- ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項
 

調査研究事項のc及びdとの関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

  - c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等
  - d 発展的な内容の概要
  - \* 北朝鮮による拉致問題の扱い
  - \* 防災や自然災害の扱い
  - \* オリンピック、パラリンピックの扱い
- ② 調査対象事項を設定した理由等
  - ・ 学習指導要領に、読むことに関する教材は、現代の社会生活に必要とされる論理的な文章及び実用的な文章とすることとあるため、どのような文章がどの程度掲載されているかを調査する。
  - ・ 学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。
  - \* 北朝鮮による拉致問題については、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
  - \* 防災や自然災害について、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
  - \* オリンピック、パラリンピックについては、東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、その扱いについて調査する。

#### (2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ② ユニバーサルデザインの視点
- ③ デジタルコンテンツの扱い

「別紙1」【(1)内容 ア 調査研究の総括表】(現代の国語)

| 調査項目 |       |            | a   |  | b   |  | c  |      | d  |         |
|------|-------|------------|---|--|---|--|----|------|----|---------|
|      |       |            | 体主話<br>にとす<br>占すこ<br>めると<br>める教・<br>割材聞<br>合のく<br>数こと<br>とと<br>全を | 割材書<br>合のく<br>数のこ<br>とと<br>と全を<br>主体主<br>にとす<br>占する<br>める教 | に論<br>な理的<br>占文章<br>める的<br>る割な<br>合材文<br>の章<br>数及<br>とび<br>と実<br>全用<br>体的 | げ発<br>て展<br>い的<br>るな<br>箇所<br>数容<br>を取<br>り上 |    |      |    |         |
| 発行者  | 教科書番号 | 教科書名       | 個   | %  | 個   | %  | 個  | %    | 箇所 | (全体の個数) |
| 東書   | 701   | 新編現代の国語    | 5   | 20.8   | 4   | 16.7   | 15 | 62.5 | 0  | 24      |
| 東書   | 702   | 精選現代の国語    | 5   | 19.2   | 5   | 19.2   | 16 | 61.5 | 0  | 26      |
| 東書   | 703   | 現代の国語      | 5   | 16.1   | 5   | 16.1   | 21 | 67.7 | 0  | 31      |
| 三省堂  | 704   | 精選 現代の国語   | 8   | 17.0   | 14  | 29.8   | 25 | 53.2 | 0  | 47 ※    |
| 三省堂  | 705   | 新 現代の国語    | 9   | 25.0   | 12  | 33.3   | 15 | 41.7 | 0  | 36 ※    |
| 大修館  | 706   | 現代の国語      | 10  | 23.8   | 13  | 31.0   | 19 | 45.2 | 0  | 42 ※    |
| 大修館  | 707   | 新編 現代の国語   | 10  | 27.0   | 13  | 35.1   | 14 | 37.8 | 0  | 37      |
| 数研   | 708   | 現代の国語      | 16  | 29.6   | 11  | 20.4   | 27 | 50.0 | 0  | 54 ※    |
| 数研   | 709   | 高等学校 現代の国語 | 15  | 30.0   | 11  | 22.0   | 24 | 48.0 | 0  | 50 ※    |
| 数研   | 710   | 新編 現代の国語   | 9   | 24.3   | 11  | 29.7   | 17 | 45.9 | 0  | 37      |

「別紙1」【(1)内容 ア 調査研究の総括表】(現代の国語)

| 調査項目 |       |              | a  |      | b   |      | c   |      | d                                      |         |
|------|-------|--------------|--|------|---|------|---|------|--|---------|
|      |       |              | 体主話<br>にとす<br>占すこ<br>めると<br>める教・<br>割材聞<br>合のく<br>数こと<br>ととを<br>全を |      | 割材書<br>合のく<br>数こと<br>ととを<br>全体主<br>にとす<br>占める<br>る教 |      | にな論<br>占文理的<br>める章的<br>るのな<br>割教文章<br>合材の及<br>の数び<br>と実<br>と全用<br>を体的 |      | げ発<br>て展<br>いる<br>箇所<br>数容<br>を取<br>り上 |         |
| 発行者  | 教科書番号 | 教科書名         | 個  | %    | 個   | %    | 個   | %    | 箇所                                     | (全体の個数) |
| 明治   | 711   | 精選 現代の国語     | 9  | 22.0 | 13  | 31.7 | 19  | 46.3 | 0                                      | 41 ※    |
| 筑摩   | 712   | 現代の国語        | 11   | 22.9 | 11  | 22.9 | 26  | 54.2 | 0                                      | 48 ※    |
| 第一   | 713   | 高等学校 現代の国語   | 9  | 14.8 | 34  | 55.7 | 18  | 29.5 | 0                                      | 61 ※    |
| 第一   | 714   | 高等学校 精選現代の国語 | 9  | 15.0 | 31  | 51.7 | 20  | 33.3 | 0                                      | 60 ※    |
| 第一   | 715   | 高等学校 標準現代の国語 | 9  | 18.8 | 24  | 50.0 | 15  | 31.3 | 0                                      | 48 ※    |
| 第一   | 716   | 高等学校 新編現代の国語 | 9  | 18.8 | 24  | 50.0 | 15  | 31.3 | 0                                      | 48 ※    |
| 桐原   | 717   | 探求 現代の国語     | 12   | 24.5 | 8   | 16.3 | 29  | 59.2 | 0                                      | 49 ※    |
| 平均値  |       |              | 9.4  | 21.7 | 14.4  | 33.0 | 19.7  | 45.3 | 0.0                                    | 43      |

- ・aの割合については、全体の個数に対する該当の個数の割合を、小数第2位を四捨五入した値である。
- ・bの割合については、全体の個数に対する該当の個数の割合を、小数第2位を四捨五入した値である。
- ・cの割合については、全体の個数に対する該当の個数の割合を、小数第2位を四捨五入した値である。
- ・※はa、bの個数にcで数えられたものが含まれている。

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東京書籍・701】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                    |                         | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--------------------|-------------------------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                | 作者名等                    |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1                             | こそそめスープ            | こそそめスープ                 | 村田沙耶香                      |               | ○             |             |       |
| 2                             | ルリボシカミキリの青         | ルリボシカミキリの青              | 福岡伸一                       |               | ○             |             |       |
| 3                             | 未来をつくる想像力          | 未来をつくる想像力               | 石田英敬                       |               | ○             |             |       |
| 4                             | 水の東西               | 水の東西                    | 山崎正和                       |               | ○             |             |       |
| 5                             | 異なる種類の文章を読み比べよう    | 個人ブログの記事、駅の掲示物、駅構内事故報告書 |                            |               | ○             |             |       |
| 6                             | スキマが育む都市の緑と生命のつながり | スキマが育む都市の緑と生命のつながり      | 塚谷裕一                       |               | ○             |             |       |
| 7                             | 無彩の色               | 無彩の色                    | 港千尋                        |               | ○             |             |       |
| 8                             | 鍋洗いの日々             | 鍋洗いの日々                  | 村上信夫                       |               | ○             |             |       |
| 9                             | 森で染める人             | 森で染める人                  | 鈴木菜々子                      |               | ○             |             |       |
| 10                            | 真夏のひしこ漁            | 真夏のひしこ漁                 | 矢田勝美                       |               | ○             |             |       |
| 11                            | 新聞記事を読んで意見文を書こう    | ゲーム依存についての新聞記事          |                            | ○             |               |             |       |
| 12                            | 美しさの発見             | 美しさの発見                  | 高階秀爾                       |               | ○             |             |       |
| 13                            | りんごのほっぺ            | りんごのほっぺ                 | 渡辺美佐子                      |               | ○             |             |       |
| 14                            | 不思議な拍手             | 不思議な拍手                  | 細馬宏通                       |               | ○             |             |       |
| 15                            | 真の自立とは             | 真の自立とは                  | 鷲田清一                       |               | ○             |             |       |
|                               |                    |                         | (0)                        | (1)           | (14)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東京書籍・702】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |   |              | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|---|--------------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名   | 作者名等         |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 还不知道自分に出会う                  | 还不知道自分に出会う                                    | 松村圭一郎        |                            |               | ○             |             |       |
| 2 届く言葉                        | 届く言葉  | 内田樹          |                            |               | ○             |             |       |
| 3 今ここにある無数の未知                 | 今ここにある無数の未知                                   | 石川直樹         |                            |               | ○             |             |       |
| 4 不思議な拍手                      | 不思議な拍手  | 細馬宏通         |                            |               | ○             |             |       |
| 5 水の東西                        | 水の東西  | 山崎正和         |                            |               | ○             |             |       |
| 6 新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる       | ゲーム依存についての新聞記事                                |              |                            | ○             |               |             |       |
| 7 言葉は世界を切り分ける                 | 言葉は世界を切り分ける                                   | 今井むつみ        |                            |               | ○             |             |       |
| 8 まちの豊かさとは何か                  | まちの豊かさとは何か                                    | 山崎亮          |                            |               | ○             |             |       |
| 9 時間と自由の関係について                | 時間と自由の関係について                                  | 内山節          |                            |               | ○             |             |       |
| 10 真の自立とは                     | 真の自立とは  | 鷲田清一         |                            |               | ○             |             |       |
| 11 自立と市場                      | 自立と市場   | 松井彰彦         |                            |               | ○             |             |       |
| 12 共鳴し引き出される力                 | 共鳴し引き出される力                                    | 伊藤亜紗         |                            |               | ○             |             |       |
| 13 異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く     | 選読のすすめ、ほかを読んだ面白い本・ダメな本 そしてほかの大量読書術・驚異の速読術、読書術 | 山村修、立花隆、加藤周一 |                            | ○             |               |             |       |
| 14 「無駄」と進化                    | 「無駄」と進化                                       | 中屋敷均         |                            |               | ○             |             |       |
| 15 人工知能はなぜ椅子に座れないのか           | 人工知能はなぜ椅子に座れないのか                              | 松田雄馬         |                            |               | ○             |             |       |
| 16 白                          | 白   | 原研哉          |                            |               | ○             |             |       |
|                               |   |              | (0)                        | (2)           | (14)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東京書籍・703】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |   |                  | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|---|------------------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名   | 作者名等             |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 木を見る、森を見る                   | 木を見る、森を見る   | 齋藤亜矢             |                            |               | ○             |             |       |
| 2 技術が道徳を代行するとき                | 技術が道徳を代行するとき                                      | 池内了              |                            |               | ○             |             |       |
| 3 水の東西                        | 水の東西  | 山崎正和             |                            |               | ○             |             |       |
| 4 「身銭」を切るコミュニケーション            | 「身銭」を切るコミュニケーション                                  | 内田樹              |                            |               | ○             |             |       |
| 5 言葉は世界を切り分ける                 | 言葉は世界を切り分ける                                       | 今井むつみ            |                            |               | ○             |             |       |
| 6 解釈                          | 解釈  | 外山滋比古            |                            |               | ○             |             |       |
| 7 広告の形而上学                     | 広告の形而上学   | 岩井克人             |                            |               | ○             |             |       |
| 8 時間と自由の関係について                | 時間と自由の関係について                                      | 内山節              |                            |               | ○             |             |       |
| 9 映像文化の変貌                     | 映像文化の変貌   | 松浦寿輝             |                            |               | ○             |             |       |
| 10 真の自立とは                     | 真の自立とは  | 鷺田清一             |                            |               | ○             |             |       |
| 11 自立と市場                      | 自立と市場   | 松井彰彦             |                            |               | ○             |             |       |
| 12 共鳴し引き出される力                 | 共鳴し引き出される力  | 伊藤亜紗             |                            |               | ○             |             |       |
| 13 生物の多様性とは何か                 | 生物の多様性とは何か  | 福岡伸一             |                            |               | ○             |             |       |
| 14 人工知能はなぜ椅子に座れないのか           | 人工知能はなぜ椅子に座れないのか                                  | 松田雄馬             |                            |               | ○             |             |       |
| 15 学ぶことと人間の知恵                 | 学ぶことと人間の知恵  | 広中平祐             |                            |               | ○             |             |       |
| 16 暇と退屈の倫理学                   | 暇と退屈の倫理学  | 國分功一郎            |                            |               | ○             |             |       |
| 17 〈私〉時代のデモクラシー               | 〈私〉時代のデモクラシー                                      | 宇野重規             |                            |               | ○             |             |       |
| 18 鳥の眼と虫の眼                    | 鳥の目と虫の目   | 石井美保             |                            |               | ○             |             |       |
| 19 新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる      | ゲーム依存についての新聞記事                                    |                  |                            | ○             |               |             |       |
| 20 メディアを適切に使い分けながら、情報を収集する    | 事典データベースのSNS関連の記事、新聞データベースのSNS関連の記事               |                  | ○                          |               |               |             |       |
| 21 異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く     | 選読のすすめ、ほかが読んだ面白い本・ダメな本 そして<br>ほかの大量読書術・驚異の速読術、読書術 | 山村修、立花隆、<br>加藤周一 |                            | ○             |               |             |       |
|                               |   |                  | (1)                        | (2)           | (18)          | (0)         |       |



「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 三省堂・704】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                                 |                                  | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                             | 作者名等                             |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1                             | ぐうぜん、うたがう、読書のススメ                | ぐうぜん、うたがう、読書のススメ                 | 川上未映子                      | ○             |               |             |       |
| 2                             | 塩一トンの読書                         | 塩一トンの読書                          | 須賀敦子                       | ○             |               |             |       |
| 3                             | 水の東西                            | 水の東西                             | 山崎正和                       |               | ○             |             |       |
| 4                             | 言語は色眼鏡である                       | 言語は色眼鏡である                        | 野元菊雄                       |               | ○             |             |       |
| 5                             | 日本のお祭りはどういうものですか?               | 日本のお祭りはどういうものですか?                | 野矢茂樹                       |               | ○             |             |       |
| 6                             | 身近な日本文化を紹介しよう                   | 折り紙                              | 生徒作品                       |               | ○             |             |       |
| 7                             | ネットが崩す公私の境                      | ネットが崩す公私の境                       | 黒崎政男                       |               |               | ○           |       |
| 8                             | 「選べる社会」の難しさ                     | 「選べる社会」の難しさ                      | 松田美佐                       |               |               | ○           |       |
| 9                             | 情報と身体                           | 情報と身体                            | 吉岡洋                        |               |               | ○           |       |
| 10                            | 辞書は生きている                        | 辞書は生きている                         | 飯間浩明                       |               | ○             |             |       |
| 11                            | アガルとノボル                         | アガルとノボル                          | 柴田武                        |               | ○             |             |       |
| 12                            | 大切な会話ーワールド・カフェへの招待              | 大切な会話ーワールド・カフェへの招待               | アニータ・ブラウン他                 | ○             |               |             |       |
| 13                            | 「見える文化」/「見えない文化」                | 「見える文化」/「見えない文化」                 | 原沢伊都夫                      |               |               | ○           |       |
| 14                            | ありのままの世界は見えない                   | ありのままの世界は見えない                    | 田中真知                       |               |               | ○           |       |
| 15                            | コインは円形か                         | コインは円形か                          | 佐藤信夫                       |               |               | ○           |       |
| 16                            | 人がアンドロイドとして甦る未来 アンドロイド基本原則      | 人がアンドロイドとして甦る未来 アンドロイド基本原則       | 谷島貫太                       |               | ○             |             |       |
| 17                            | 人間にできて機械にできないこと                 | 人間にできて機械にできないこと                  | 松田雄馬                       |               | ○             |             |       |
| 18                            | 自然をめぐる合意の設計                     | 自然をめぐる合意の設計                      | 関礼子                        | ○             |               |             |       |
| 19                            | マイクロディベートをやってみよう 野生動物とヒトは共存できるか | ヒグマとの共生に関する新聞記事、専門家の意見、保護団体代表の意見 |                            | ○             |               |             |       |
| 20                            | 生物と無生物のあいだ                      | 生物と無生物のあいだ                       | 福岡伸一                       |               | ○             |             |       |
| 21                            | ヒトゲノムの意義                        | ヒトゲノム研究に関する基本原則                  | 科学技術会議生命倫理委員会              |               | ○             |             |       |
| 22                            | 命は誰のものなのか                       | 命は誰のものなのか                        | 柳澤桂子                       |               | ○             |             |       |
| 23                            | 「国際貢献」ではなく「国際協力」である             | 「国際貢献」ではなく「国際協力」である              | 緒方貞子・池上彰                   |               |               | ○           |       |
| 24                            | 共生社会で求められる「相対的よそ者」の視点           | 共生社会で求められる「相対的よそ者」の視点            | 森千香子                       |               |               | ○           |       |
| 25                            | グローバリゼーションの光と影                  | グローバリゼーションの光と影                   | 小熊英二                       |               |               | ○           |       |
|                               |                                 |                                  | (5)                        | (11)          | (9)           | (0)         |       |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 三省堂・705 】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                     |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|---------------------|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                 | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 届く言葉、届かない言葉                 | 届く言葉、届かない言葉         | 鷲田清一  |                            |               | ○             |             |       |
| 2 わかりあえないことから                 | わかりあえないことから         | 平田オリザ |                            |               | ○             |             |       |
| 3 聞く力                         | 聞く力                 | 阿川佐和子 |                            |               | ○             |             |       |
| 4 ひとまず、信じない                   | ひとまず、信じない           | 押井守   | ○                          |               |               |             |       |
| 5 人が死なない防災                    | 人が死なない防災            | 片田敏孝  |                            | ○             |               |             |       |
| 6 減災学をつくる                     | 減災学をつくる             | 矢守克也  |                            | ○             |               |             |       |
| 7 読むことのレッスン                   | 読むことのレッスン           | 飯間浩明  |                            |               | ○             |             |       |
| 8 水の東西                        | 水の東西                | 山崎正和  |                            |               | ○             |             |       |
| 9 コインは円形か                     | コインは円形か             | 佐藤信夫  |                            |               | ○             |             |       |
| 10 折々のことば                     | 折々のことば              | 鷲田清一  |                            | ○             |               |             |       |
| 11 宝探しみたいに本の世界へ入っていきます        | 宝探しみたいに本の世界へ入っていきます | 芦田愛菜  |                            | ○             |               |             |       |
| 12 檻の中の“街”                    | 檻の中の“街”             | 安田菜津紀 | ○                          |               |               |             |       |
| 13 小さな哲学者                     | 小さな哲学者              | 中村安希  | ○                          |               |               |             |       |
| 14 ありのままの世界は見えない              | ありのままの世界は見えない       | 田中真知  |                            | ○             |               |             |       |
| 15 ものとはことば                    | ものとはことば             | 鈴木孝夫  |                            | ○             |               |             |       |
|                               |                     |       | (3)                        | (6)           | (6)           |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 大修館・706 】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                                    |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|------------------------------------|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                                | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 白紙                          | 白紙                                 | 森田真生  | ○                          | ○             |               |             |       |
| 2 考える技術ー考えさせない時代に抗して          | 考える技術ー考えさせない時代に抗して                 | 野矢茂樹  | ○                          | ○             |               |             |       |
| 3 水の東西                        | 水の東西                               | 山崎正和  |                            |               | ○             |             |       |
| 4 「動」への変化                     | 「動」への変化                            | 落合陽一  |                            |               | ○             |             |       |
| 5 社会への視点① さまざまな規約             | 熊本県PRキャラクターイラスト利用規約<br>多可町一日ひと褒め条例 |       |                            | ○             | ○             |             |       |
| 6 動的平衡としての生物多様性               | 動的平衡としての生物多様性                      | 福岡伸一  |                            |               | ○             |             |       |
| 7 自然と人間の関係をとおして考える            | 自然と人間の関係をとおして考える                   | 内山節   |                            |               | ○             |             |       |
| 8 「安くておいしい国」の限界               | 「安くておいしい国」の限界                      | 小熊英二  |                            |               | ○             |             |       |
| 9 インターネット時代の音楽産業              | インターネット時代の音楽産業                     | 吉見俊哉  |                            |               | ○             |             |       |
| 10 理解を深める質問をする 課題文            | 遠回りの金メダル                           | 小平奈緒  | ○                          |               |               |             |       |
| 11 「美しさの発見」について               | 「美しさの発見」について                       | 高階秀爾  |                            |               | ○             |             |       |
| 12 空気を読む                      | 空気を読む                              | 香山リカ  |                            |               | ○             |             |       |
| 13 「個人」から「分人」へ                | 「個人」から「分人」へ                        | 平野啓一郎 |                            |               | ○             |             |       |
| 14 贅沢を取り戻す                    | 贅沢を取り戻す                            | 國分功一郎 |                            |               | ○             |             |       |
| 15 言葉についての新しい認識               | 言葉についての新しい認識                       | 池上嘉彦  |                            |               | ○             |             |       |
| 16 相手の主張を正しくつかむ 課題文           | 感情とは何か                             | 清水真木  |                            | ○             |               |             |       |
| 17 白                          | 白                                  | 原研哉   |                            |               | ○             |             |       |
| 18 作業ロボットの悲劇                  | 作業ロボットの悲劇                          | 松田雄馬  |                            |               | ○             |             |       |
| 19 話し合って結論を出そう                | 図書館利用規約                            |       | ○                          |               |               |             |       |
|                               |                                    |       | (4)                        | (4)           | (14)          | (0)         |       |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 大修館・707】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                       |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|-----------------------|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                   | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 「変わる」ことを楽しもう                | 「変わる」ことを楽しもう          | 茂木健一郎 |                            |               | ○             |             |       |
| 2 コミュニケーションは技術だ               | コミュニケーションは技術だ         | 鴻上尚史  |                            |               | ○             |             |       |
| 3 人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか       | 人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか | 山極寿一  |                            |               | ○             |             |       |
| 4 ナンバーワンか、オンリーワンか             | ナンバーワンか、オンリーワンか       | 稲垣栄洋  |                            |               | ○             |             |       |
| 5 生きることと食べることの意味              | 生きることと食べることの意味        | 福岡伸一  |                            |               | ○             |             |       |
| 6 オカピの胃袋はいくつか                 | オカピの胃袋はいくつか           | 今井むつみ |                            |               | ○             |             |       |
| 7 商品と贈り物の違い                   | 商品と贈り物の違い             | 松村圭一郎 |                            |               | ○             |             |       |
| 8 水の東西                        | 水の東西                  | 山崎正和  |                            |               | ○             |             |       |
| 9 情報の力関係                      | 情報の力関係                | 佐藤雅彦  |                            |               | ○             |             |       |
| 10 世界は私にほほえんでいる               | 世界は私にほほえんでいる          | 小林洋美  |                            |               | ○             |             |       |
| 11 どこもかしこもプラスチック!             | どこもかしこもプラスチック!        | 中嶋亮太  |                            |               | ○             |             |       |
| 12 新聞投書を比べて読む                 | ボランティアについての新聞投書(2本)   |       |                            |               | ○             |             |       |
| 13 何のために「働く」のか                | 何のために「働く」のか           | 姜尚中   |                            |               | ○             |             |       |
| 14 自分の考えをつくるために               | 自分の考えをつくるために          | 内山節   |                            |               | ○             |             |       |
|                               |                       |       | (0)                        | (0)           | (14)          | (0)         |       |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 数研・708】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                               |                                 | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                           | 作者名等                            |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1                             | 書けない日々                        | 書けない日々                          |                            |               | ○             |             |       |
| 2                             | コミュニケーション能力とは何か               | コミュニケーション能力とは何か                 |                            |               | ○             |             |       |
| 3                             | 水の東西                          | 水の東西                            |                            |               | ○             |             |       |
| 4                             | 「わらしべ長者」の経済学                  | 「わらしべ長者」の経済学                    | ○                          |               | ○             |             |       |
| 5                             | ポスト・プライバシー                    | ポスト・プライバシー                      |                            |               | ○             |             |       |
| 6                             | 政治的思考                         | 政治的思考                           |                            |               | ○             |             |       |
| 7                             | 未来をはじめ                        | 未来をはじめ 宇野重規と中学生・高校生との対話         | ○                          |               | ○             |             |       |
| 8                             | ものごとば                         | ものごとば                           |                            |               | ○             |             |       |
| 9                             | 知識のシステムをつくる                   | 知識のシステムをつくる                     |                            |               | ○             |             |       |
| 10                            | 動物園というメディア                    | 動物園というメディア                      | ○                          |               | ○             |             |       |
| 11                            | 自然との連帯                        | 自然との連帯                          |                            |               | ○             |             |       |
| 12                            | 科学コミュニケーション                   | 科学コミュニケーション                     |                            |               | ○             |             |       |
| 13                            | 時間と自由の関係について                  | 時間と自由の関係について                    |                            |               | ○             |             |       |
| 14                            | 時を編む人間                        | 時を編む人間                          |                            |               | ○             |             |       |
| 15                            | 浪費を妨げる社会                      | 浪費を妨げる社会                        |                            |               | ○             |             |       |
| 16                            | 他者を理解するという事                   | 他者を理解するという事                     |                            |               | ○             |             |       |
| 17                            | 白                             | 白                               |                            |               | ○             |             |       |
| 18                            | 感情暴走社会の由来                     | 感情暴走社会の由来                       |                            | ○             |               |             |       |
| 19                            | デジタルメディア時代の複製                 | デジタルメディア時代の複製                   |                            | ○             |               |             |       |
| 20                            | 命は誰のものなのか                     | 命は誰のものなのか                       |                            | ○             |               |             |       |
| 21                            | 事実なのか考えなのか                    | 事実なのか考えなのか                      |                            | ○             |               |             |       |
| 22                            | 動的平衡の回復                       | 動的平衡の回復                         |                            | ○             |               |             |       |
| 23                            | 無痛化する社会のゆくえ                   | 無痛化する社会のゆくえ                     |                            | ○             |               |             |       |
| 24                            | 絵を前に思いをめぐらす                   | 絵を前に思いをめぐらす                     |                            | ○             |               |             |       |
| 25                            | 目的に合わせて表現を工夫する<br>(条例とパンフレット) | 障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会<br>づくり条例  |                            | ○             |               |             |       |
| 26                            | 課題を発見し解決策を発表する<br>(SDGs解説文)   | 外務省ウェブサイト SDGs解説文<br>SDGsの大事な特徴 |                            | ○             |               |             |       |
| 27                            | コミュニケーションの手段を考える<br>(図と文章)    | 非言語コミュニケーション                    |                            | ○             |               |             |       |
|                               |                               |                                 | (5)                        | (8)           | (17)          | (0)         |       |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 数研・709】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等    |  |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|----------------------------------|--|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                              | 作品名                                    | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 論理的ということ                       | 論理的ということ                               | 野矢茂樹  |                            |               | ○             |             |       |
| 2 私の中にある生命の歴史                    | 私の中にある生命の歴史                            | 中村桂子  |                            |               | ○             |             |       |
| 3 水の東西                           | 水の東西                                   | 山崎正和  |                            |               | ○             |             |       |
| 4 「攻撃」と「共存」                      | 「攻撃」と「共存」                              | 山極寿一  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 5 「大人になる」ための条件                   | 「大人になる」ための条件                           | 石井洋二郎 |                            |               | ○             |             |       |
| 6 「わらしべ長者」の経済学                   | 「わらしべ長者」の経済学                           | 梶井厚志  | ○                          |               | ○             |             |       |
| 7 ポスト・プライバシー                     | ポスト・プライバシー                             | 阪本俊生  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 8 コインは円形か                        | コインは円形か                                | 佐藤信夫  |                            |               | ○             |             |       |
| 9 コミュニケーションの手段を考える<br>(図と文章)     | 非言語コミュニケーション                           | 末田清子  | ○                          |               |               |             |       |
| 10 目的に合わせて表現を工夫する<br>(条例とパンフレット) | 障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会<br>づくり条例         |       |                            | ○             |               |             |       |
| 11 いま平和とは                        | いま平和とは                                 | 最上敏樹  |                            |               | ○             |             |       |
| 12 ものとことば                        | ものとことば                                 | 鈴木孝夫  |                            |               | ○             |             |       |
| 13 人と自然の共生とはどういうことか              | 人と自然の共生とはどういうことか                       | 河合雅雄  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 14 政治的思考                         | 政治的思考                                  | 杉田敦   |                            |               | ○             |             |       |
| 15 未来をはじめ                        | 未来をはじめ 宇野重規と中学生・高校生との対話                | 宇野重規  | ○                          |               | ○             |             |       |
| 16 絵を前に思いをめぐらす                   | 絵を前に思いをめぐらす                            | 榎木野衣  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 17 単純と複雑                         | 単純と複雑                                  | 齋藤亜矢  | ○                          |               | ○             |             |       |
| 18 科学コミュニケーション                   | 科学コミュニケーション                            | 岸田一隆  |                            |               | ○             |             |       |
| 19 命は誰のものなのか                     | 命は誰のものなのか                              | 柳澤桂子  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 20 他者を理解するということ                  | 他者を理解するということ                           | 鷺田清一  |                            |               | ○             |             |       |
| 21 時間と自由の関係について                  | 時間と自由の関係について                           | 内田樹   |                            |               | ○             |             |       |
| 22 時を編む人間                        | 時を編む人間                                 | 田口茂   |                            |               | ○             |             |       |
| 23 課題を発見し解決策を発表する<br>(SDGs解説文)   | 外務省ウェブサイト SDGs解説文<br>SDGsの大事な特徴        | 蟹江憲史  | ○                          |               |               |             |       |
| 24 グラフ・実用文の読み方                   | 避難所情報に関する新聞記事<br>新聞コメント記事「周囲とのバランスが条件」 | 内田由紀子 |                            | ○             |               |             |       |
|                                  |  |       | (5)                        | (7)           | (20)          | (0)         |       |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 数研・710】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等  |                                    |      | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|--------------------------------|------------------------------------|------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                            | 作品名                                | 作者名等 |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 目指す世界の地図を作る                  | 目指す世界の地図を作る                        | 鴻上尚史 |                            |               | ○             |             |       |
| 2 ものづくり                        | ものづくり                              | 村山明  |                            |               | ○             |             |       |
| 3 時間とは何か                       | 時間とは何か                             | 池内了  |                            |               | ○             |             |       |
| 4 地球を旅する水の話                    | 地球を旅する水の話                          | 大西健夫 |                            |               | ○             |             |       |
| 5 水の東西                         | 水の東西                               | 山崎正和 |                            |               | ○             |             |       |
| 6 里山物語                         | 里山物語                               | 日高敏隆 |                            |               | ○             |             |       |
| 7 世間話はなぜするか                    | 世間話はなぜするか                          | 松井智子 |                            |               | ○             |             |       |
| 8 非言語コミュニケーション                 | 非言語コミュニケーション                       | 末田清子 | ○                          |               |               |             |       |
| 9 広告コピーを書く                     | ペットフードの広告コピー<br>名作コピーに学ぶ読ませる文章の書き方 | 鈴木康之 |                            | ○             |               |             |       |
| 10 表現の工夫を読み取る〈新聞〉              | iPS細胞による心臓手術についての新聞記事              |      |                            | ○             |               |             |       |
| 11 語感トレーニング                    | 語感トレーニング                           | 中村明  |                            |               | ○             |             |       |
| 12 コインは円形か                     | コインは円形か                            | 佐藤信夫 |                            |               | ○             |             |       |
| 13 科学と非科学                      | 科学と非科学                             | 中屋敷均 |                            |               | ○             |             |       |
| 14 科学的とはどういう意味か                | 科学的とはどういう意味か                       | 森博嗣  |                            |               | ○             |             |       |
| 15 「差」という情報                    | 「差」という情報                           | 佐藤雅彦 |                            |               | ○             |             |       |
| 16 「わらしべ長者」の経済学                | 「わらしべ長者」の経済学                       | 梶井厚志 |                            |               | ○             |             |       |
| 17 課題を発見し解決策を発表する<br>(SDGs解説文) | 外務省ウェブサイト SDGs解説文<br>SDGsの大事な特徴    | 蟹江憲史 | ○                          |               |               |             |       |
|                                |                                    |      | (2)                        | (2)           | (13)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 明治・711】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |              |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--------------|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名          | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 自分の時間で読み継ぐ                  | 自分の時間で読み継ぐ   | 長田弘   |                            |               | ○             |             |       |
| 2 「ふと」と「思わず」                  | 「ふと」と「思わず」   | 多和田葉子 |                            |               | ○             |             |       |
| 3 わかりあえないことから                 | わかりあえないことから  | 平田オリザ | ○                          |               | ○             |             |       |
| 4 自他のあいだの〈間〉                  | 自他のあいだの〈間〉   | 鷲田清一  | ○                          |               | ○             |             |       |
| 5 上手い、おもしろい                   | 上手い、おもしろい    | 齋藤亜矢  |                            | ○             |               |             |       |
| 6 美意識は資源である                   | 美意識は資源である    | 原研哉   |                            | ○             |               |             |       |
| 7 未来を予測する最善の方法                | 未来を予測する最善の方法 | 松田雄馬  |                            |               | ○             |             |       |
| 8 ビッグデータと人工知能                 | ビッグデータと人工知能  | 西垣通   |                            |               | ○             |             |       |
| 9 働くことの意味                     | 働くことの意味      | 内田樹   | ○                          |               |               |             |       |
| 10 坐の象徴論                      | 坐の象徴論        | 矢田部英正 | ○                          |               |               |             |       |
| 11 生命誌からのメッセージ                | 生命誌からのメッセージ  | 中村桂子  |                            | ○             |               |             |       |
| 12 人と動物、共存の場所                 | 人と動物、共存の場所   | 祖田修   |                            | ○             |               |             |       |
| 13 時間をめぐる衝突                   | 時間をめぐる衝突     | 内山節   |                            | ○             |               |             |       |
| 14 マルジャーナの知恵                  | マルジャーナの知恵    | 岩井克人  |                            | ○             |               |             |       |
| 15 現代社会はどこに向かうか               | 現代社会はどこに向かうか | 見田宗介  |                            | ○             |               |             |       |
| 16 世界中がハンバーガー                 | 世界中がハンバーガー   | 多木浩二  | ○                          |               |               |             |       |
| 17 対話する社会へ                    | 対話する社会へ      | 暉峻淑子  | ○                          |               |               |             |       |
| 18 〈普遍語〉とは何か？                 | 〈普遍語〉とは何か？   | 水村美苗  |                            | ○             |               |             |       |
| 19 漢文脈と近代日本                   | 漢文脈と近代日本     | 齋藤希史  |                            | ○             |               |             |       |
|                               |              |       | (6)                        | (9)           | (6)           | (0)         |       |



「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 筑摩・712】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                                      |              | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--------------------------------------|--------------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                                  | 作者名等         |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 境目                          | 境目                                   | 川上弘美         | ○                          |               |               |             |       |
| 2 サイエンスの視点、アートの視点             | サイエンスの視点、アートの視点                      | 齋藤亜矢         | ○                          |               |               |             |       |
| 3 ことばとは何か                     | ことばとは何か                              | 内田樹          |                            |               | ○             |             |       |
| 4 デジタル社会                      | デジタル社会                               | 黒崎政男         |                            |               | ○             |             |       |
| 5 システムと変異                     | システムと変異                              | 中屋敷均         |                            |               | ○             |             |       |
| 6 ことばがつくる女と男                  | ことばがつくる女と男                           | 中村桃子         |                            | ○             |               |             |       |
| 7 身体、この遠きもの                   | 身体、この遠きもの                            | 鷲田清一         |                            | ○             |               |             |       |
| 8 贈り物と商品の違い                   | 贈り物と商品の違い                            | 松村圭一郎        |                            | ○             |               |             |       |
| 9 わかっていることと知らないこと             | わかっていることと知らないこと                      | 堀正岳          |                            |               | ○             |             |       |
| 10 兎が自分でつづって語る生活の話            | 兎が自分でつづって語る生活の話                      | E・シートン 内山賢次訳 |                            |               | ○             |             |       |
| 11 社会をつくることば—情報の整理と活用         | 外国籍の児童・生徒についての新聞記事<br>日本語教育の推進に関する法律 |              |                            |               | ○             |             |       |
| 12 誰かの靴を履いてみる                 | 誰かの靴を履いてみる                           | ブレイディみかこ     | ○                          |               |               |             |       |
| 13 <私>時代のデモクラシー               | <私>時代のデモクラシー                         | 宇野重規         | ○                          |               |               |             |       |
| 14 魔術化する科学技術                  | 魔術化する科学技術                            | 若林幹夫         |                            |               | ○             |             |       |
| 15 未来は存在しない                   | 未来は存在しない                             | 野矢茂樹         |                            |               | ○             |             |       |
| 16 マルジャーナの知恵                  | マルジャーナの知恵                            | 岩井克人         |                            |               | ○             |             |       |
| 17 ポスト真実時代のジャーナリズム            | ポスト真実時代のジャーナリズム                      | 国谷裕子         | ○                          |               |               |             |       |
| 18 会話と対話                      | 会話と対話                                | 長田弘          | ○                          |               |               |             |       |
| 19 記憶する体                      | 記憶する体                                | 伊藤亜紗         | ○                          |               |               |             |       |
| 20 贅沢の条件                      | 贅沢の条件                                | 山田登世子        |                            | ○             |               |             |       |
| 21 瓦を解かないこと                   | 瓦を解かないこと                             | 堀江敏幸         |                            | ○             |               |             |       |
| 22 来るべき民主主義                   | 来るべき民主主義                             | 國分功一郎        |                            | ○             |               |             |       |
| 23 主体という物語                    | 主体という物語                              | 小坂井敏晶        |                            | ○             |               |             |       |
| 24 開かれた文化                     | 開かれた文化                               | 岡真理          |                            |               | ○             |             |       |
| 25 リスクと近代社会                   | リスクと近代社会                             | 大澤真幸         |                            |               | ○             |             |       |
| 26 名づけと所有                     | 名づけと所有                               | 西谷修          |                            |               | ○             |             |       |
|                               |                                      |              | (7)                        | (7)           | (12)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 第一・713】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |  |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                                      | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 「生きもの」として生きる                | 「生きもの」として生きる                             | 中村桂子  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 2 「本当の自分」幻想                   | 「本当の自分」幻想                                | 平野啓一郎 |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               | 羅生門                                      | 芥川龍之介 |                            | ○             |               |             |       |
| 3 水の東西                        | 水の東西                                     | 山崎正和  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 4 ものとことば                      | ものとことば                                   | 鈴木孝夫  |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               | 砂に埋もれたル・コルビュジエ                           | 原田マハ  |                            | ○             |               |             |       |
| 5 「間」の感覚                      | 「間」の感覚                                   | 高階秀爾  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 6 日本語は世界をこのように捉える             | 日本語は世界をこのように捉える                          | 小浜逸郎  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 7 無彩色の色                       | 無彩色の色                                    | 港千尋   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 8 「文化」としての科学                  | 「文化」としての科学                               | 池内了   |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               | 夢十夜                                      | 夏目漱石  |                            | ○             |               |             |       |
| 9 現代の「世論操作」                   | 現代の「世論操作」                                | 林香里   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 10 フェアな競争                     | フェアな競争                                   | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               | 鏡  | 村上春樹  |                            | ○             |               |             |       |
| 11 「私作り」とプライバシー               | 「私作り」とプライバシー                             | 阪本俊生  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 12 AIは哲学できるか                  | AIは哲学できるか                                | 森岡正博  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 13 不均等な時間                     | 不均等な時間                                   | 内山節   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 14 ロビンソンの人間と自然                | ロビンソンの人間と自然                              | 村岡晋一  |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               | 城の崎にて                                    | 志賀直哉  |                            | ○             |               |             |       |
| 15 法律の改正に関わる文章を読み比べる          | 道路交通法(改正前、改正後)<br>自転車の危険な運転についての新聞記事(2本) |       |                            | ○             | ○             |             |       |
| 16 図書委員会のポスターの掲示内容を検討する       | 本が読む                                     | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 17 デザインの本意                    | デザインの本意                                  | 原研哉   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 18 「動機の語彙論」という視点              | 「動機の語彙論」という視点                            | 鈴木智之  |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               |  |       | (0)                        | (23)          | (18)          | (0)         |       |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 第一・714】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                                      |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--------------------------------------|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                                  | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 「生きもの」として生きる                | 「生きもの」として生きる                         | 中村桂子  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 2 「本当の自分」幻想                   | 「本当の自分」幻想                            | 平野啓一郎 |                            | ○             | ○             |             |       |
| 3 水の東西                        | 水の東西                                 | 山崎正和  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 4 無彩の色                        | 無彩の色                                 | 港千尋   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 5 「間」の感覚                      | 「間」の感覚                               | 高階秀爾  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 6 日本語は世界をこのように捉える             | 日本語は世界をこのように捉える                      | 小浜逸郎  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 7 ものとことば                      | ものとことば                               | 鈴木孝夫  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 8 現代の「世論操作」                   | 現代の「世論操作」                            | 林香里   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 9 「文化」としての科学                  | 「文化」としての科学                           | 池内了   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 10 生と死が創るもの                   | 生と死が創るもの                             | 柳澤桂子  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 11 「私作り」とプライバシー               | 「私作り」とプライバシー                         | 阪本俊生  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 12 AIは哲学できるか                  | AIは哲学できるか                            | 森岡正博  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 13 法律の改正に関わる文章を読み比べる          | 道路交通法(改正前、改正後)自転車の危険な運転についての新聞記事(2本) |       |                            | ○             | ○             |             |       |
| 14 図書委員会のポスターの掲示内容を検討する       | 本が読む                                 | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 15 不均等な時間                     | 不均等な時間                               | 内山節   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 16 フェアな競争                     | フェアな競争                               | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 17 グローバリズムの「遠近感」              | グローバリズムの「遠近感」                        | 上田紀行  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 18 ロビンソン的人間と自然                | ロビンソン的人間と自然                          | 村岡晋一  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 19 デザインの本意                    | デザインの本意                              | 原研哉   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 20 「動機の語彙論」という視点              | 「動機の語彙論」という視点                        | 鈴木智之  |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               |                                      |       | (0)                        | (20)          | (20)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 第一・715】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |  |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                                      | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 なぜ本を読むのか                    | なぜ本を読むのか                                 | 又吉直樹  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 2 世界は謎に満ちている                  | 世界は謎に満ちている                               | 手塚治虫  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 3 言葉遣いとアイデンティティ               | 言葉遣いとアイデンティティ                            | 中村桃子  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 4 言語としてのピクトグラム                | 言語としてのピクトグラム                             | 本田弘之  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 5 水の東西                        | 水の東西                                     | 山崎正和  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 6 ステレオタイプのとし穴                 | ステレオタイプのとし穴                              | 原沢伊都夫 |                            | ○             | ○             |             |       |
| 7 法律の改正に関わる文章を読み比べる           | 道路交通法(改正前、改正後)<br>自転車の危険な運転についての新聞記事(2本) |       |                            | ○             | ○             |             |       |
| 8 図書委員会ポスターの掲示内容を検討する         | 本が読む                                     | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 9 「弱いロボット」の誕生                 | 「弱いロボット」の誕生                              | 岡田美智男 |                            | ○             | ○             |             |       |
| 10 人はなぜ仕事をするのか                | 人はなぜ仕事をするのか                              | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 11 イースター島になぜ森がないのか            | イースター島になぜ森がないのか                          | 鷺谷いづみ |                            | ○             | ○             |             |       |
| 12 黄色い花束                      | 黄色い花束                                    | 黒柳徹子  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 13 「間」の感覚                     | 「間」の感覚                                   | 高階秀爾  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 14 日本語は世界をこのように捉える            | 日本語は世界をこのように捉える                          | 小浜逸郎  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 15 AIは哲学できるか                  | AIは哲学できるか                                | 森岡正博  |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               |  |       | (0)                        | (15)          | (15)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 第一-716】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |  |       | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|--|-------|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                                      | 作者名等  |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1 「未知」はいくらでもある                | 「未知」はいくらでもある                             | 宮内悠介  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 2 ナマケモノになる                    | ナマケモノになる                                 | 辻 信一  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 3 言語としてのピクトグラム                | 言語としてのピクトグラム                             | 本田弘之  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 4 言葉の海のオノマトペ                  | 言葉の海のオノマトペ                               | 清水由美  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 5 十六歳のとき                      | 十六歳のとき                                   | 星野道夫  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 6 臆病な詩人、街へ出る                  | 臆病な詩人、街へ出る                               | 文月悠光  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 7 法律の改正に関わる文章を読み比べる           | 道路交通法(改正前、改正後)<br>自転車の危険な運転についての新聞記事(2本) |       |                            | ○             | ○             |             |       |
| 8 図書委員会のポスターの掲示内容を検討する        | 本が読む                                     | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 9 「弱いロボット」の誕生                 | 「弱いロボット」の誕生                              | 岡田美智男 |                            | ○             | ○             |             |       |
| 10 人はなぜ仕事をするのか                | 人はなぜ仕事をするのか                              | 内田樹   |                            | ○             | ○             |             |       |
| 11 イースター島になぜ森がないのか            | イースター島になぜ森がないのか                          | 鷺谷いづみ |                            | ○             | ○             |             |       |
| 12 「材料科学」のゆくえ                 | 「材料科学」のゆくえ                               | 佐藤健太郎 |                            | ○             | ○             |             |       |
| 13 「間」の感覚                     | 「間」の感覚                                   | 高階秀爾  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 14 日本語は世界をこのように捉える            | 日本語は世界をこのように捉える                          | 小浜逸郎  |                            | ○             | ○             |             |       |
| 15 AIは哲学できるか                  | AIは哲学できるか                                | 森岡正博  |                            | ○             | ○             |             |       |
|                               |  |       | (0)                        | (15)          | (15)          |             | (0)   |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 桐原・717】(現代の国語)

| c 論理的な文章及び実用的な文章の教材名と作品名、作者名等 |                      |   | A<br>話す<br>こと・<br>聞く<br>こと | B<br>書く<br>こと | C<br>読む<br>こと | d 発展的な内容の概要 |       |
|-------------------------------|----------------------|---|----------------------------|---------------|---------------|-------------|-------|
| 教材名                           | 作品名                  | 作者名等                                      |                            |               |               | 取り上げられている内容 | 記述の概要 |
| 1                             | わからないぐらいがちょうどいい      | わからないぐらいがちょうどいい                           | 最果夕ヒ                       | ○             |               |             |       |
| 2                             | ふしぎと人生               | ふしぎと人生                                    | 河合隼雄                       | ○             |               |             |       |
| 3                             | 読書は必要か？              | 大学生の投稿<br>あなたの「世界」を変えるかも                  | 穂村弘                        | ○             |               |             |       |
| 4                             | ほどほどのデザイン            | ほどほどのデザイン                                 | 佐藤卓                        | ○             |               |             |       |
| 5                             | 言葉の力                 | 言葉の力                                      | 大岡信                        |               | ○             |             |       |
| 6                             | 評論解析A                | マヨネーズの穴から<br>環境世界<br>紫外線<br>人類学から見た言語     | 原研哉<br>大井玄<br>中村桂子<br>川田順造 |               |               | ○           |       |
| 7                             | サイボーグとクローン人間         | サイボーグとクローン人間                              | 山崎正和                       |               | ○             |             |       |
| 8                             | 読む                   | 読む  | 外山滋比古                      | ○             |               |             |       |
| 9                             | 問いの立て方とオリジナリティ       | 問いの立て方とオリジナリティ                            | 上野千鶴子                      | ○             |               |             |       |
| 10                            | 経済の論理／環境の倫理          | 経済の論理／環境の倫理                               | 岩井克人                       | ○             |               |             |       |
| 11                            | 遅れてきた「私」             | 遅れてきた「私」                                  | 若林幹夫                       |               | ○             |             |       |
| 12                            | 評論解析B                | グローバル化と「文脈」<br>ゆらぎ<br>擬制から責任へ<br>アラビア語を学ぶ | 與那覇潤<br>内山節<br>野家啓一<br>岡真理 |               |               | ○           |       |
| 13                            | アリュウシャン、老兵の夢と闇       | アリュウシャン、老兵の夢と闇                            | 星野道夫                       |               | ○             |             |       |
| 14                            | レオノーフの帽子屋            | レオノーフの帽子屋                                 | 長田弘                        |               |               | ○           |       |
| 15                            | 食の履歴書                | 食の履歴書                                     | 湯澤規子                       |               |               | ○           |       |
| 16                            | わかろうとする姿勢            | わかろうとする姿勢                                 | 鷲田清一                       |               |               | ○           |       |
| 17                            | 出国手続きを考える            | 日本出国の手順<br>出入国管理及び難民認定法                   |                            |               |               | ○           |       |
| 18                            | 求人票を読む               | 求人票(3種類)                                  |                            | ○             |               |             |       |
| 19                            | 全国高校生「好きな漢字」総選挙      | ポスター及び実施要領                                |                            |               | ○             |             |       |
| 20                            | 目の見えない人は世界をどう見ているのか  | 目の見えない人は世界をどう見ているのか                       | 伊藤亜紗                       | ○             |               |             |       |
| 21                            | AIの判断                | AIの判断                                     | 船木亨                        |               |               | ○           |       |
| 22                            | 言葉を学ぶとは－「言語ゲーム」の概念   | 言葉を学ぶとは－「言語ゲーム」の概念                        | 高田明典                       | ○             |               |             |       |
| 23                            | 評論解析C                | 我関わる、ゆえに我あり<br>「私」が「主体」であるために             | 松井孝典<br>仲正昌樹               |               |               | ○           |       |
| 24                            | 評論解析C                | 生物多様性と科学<br>ヒトの「進化」と普遍性                   | 本川達雄<br>池澤夏樹               |               |               | ○           |       |
| 25                            | 歴史は「今・ここ・私」に向かってはいない | 歴史は「今・ここ・私」に向かってはいない                      | 内田樹                        |               |               | ○           |       |
| 26                            | 思想の出自                | 思想の出自                                     | 井崎正敏                       |               |               | ○           |       |
| 27                            | パンフレットを作る            | 広島県のパンフレット                                |                            |               | ○             |             |       |
| 28                            | 新聞記事からバリアフリーを考える     | 御茶ノ水駅のバリアフリー化についての新聞記事                    |                            | ○             |               |             |       |
| 29                            | 納税は義務か               | 納税は義務か                                    | 大竹文雄                       | ○             |               |             |       |
|                               |                      |   | (12)                       | (6)           | (11)          | (0)         |       |

「別紙2-2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 北朝鮮による拉致問題の扱い】(現代の国語)

| 発行者 | 教科書<br>番号 | 教科書名         | 扱いの有無 | 扱い方<br>(本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|--------------|-------|--------------------|-----------|-------|
| 東書  | 701       | 新編現代の国語      | 無     |                    |           |       |
| 東書  | 702       | 精選現代の国語      | 無     |                    |           |       |
| 東書  | 703       | 現代の国語        | 無     |                    |           |       |
| 三省堂 | 704       | 精選 現代の国語     | 無     |                    |           |       |
| 三省堂 | 705       | 新 現代の国語      | 無     |                    |           |       |
| 大修館 | 706       | 現代の国語        | 無     |                    |           |       |
| 大修館 | 707       | 新編 現代の国語     | 無     |                    |           |       |
| 数研  | 708       | 現代の国語        | 無     |                    |           |       |
| 数研  | 709       | 高等学校 現代の国語   | 無     |                    |           |       |
| 数研  | 710       | 新編 現代の国語     | 無     |                    |           |       |
| 明治  | 711       | 精選 現代の国語     | 無     |                    |           |       |
| 筑摩  | 712       | 現代の国語        | 無     |                    |           |       |
| 第一  | 713       | 高等学校 現代の国語   | 無     |                    |           |       |
| 第一  | 714       | 高等学校 精選現代の国語 | 無     |                    |           |       |
| 第一  | 715       | 高等学校 標準現代の国語 | 無     |                    |           |       |
| 第一  | 716       | 高等学校 新編現代の国語 | 無     |                    |           |       |
| 桐原  | 717       | 探求 現代の国語     | 無     |                    |           |       |

「別紙2-3」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 防災や自然災害の扱い】 (現代の国語)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名       | 扱いの有無 | 扱い方<br>(本文・コラム・写真)  | 取り上げている項目   | 記述の概要  |
|-----|-------|------------|-------|---|---|--|
| 東書  | 701   | 新編現代の国語    | 有     | P31 説明<br>P105 本文、脚注<br>P110~111 本文<br>P194~195 図   | 災害<br>東日本大震災<br>台風<br>防災対策                                    | ・災害時におけるメディアとの付き合い方を考えるというテーマを設定<br>・東日本大震災に関する記述<br>・台風の影響で海が荒れる様子を描写<br>・思考ツールの紹介のために、災害の種類等を例として記載  |
| 東書  | 702   | 精選現代の国語    | 有     | P130 本文、脚注<br>P242~244 図  | 東日本大震災<br>災害  | ・東日本大震災時の物流の例を記述<br>・思考ツールの紹介のために、災害の種類等を例として記載  |
| 東書  | 703   | 現代の国語      | 有     | P86 本文、脚注<br>P284 図<br>P286 図   | 東日本大震災<br>災害<br>災害  | ・東日本大震災時の物流の例を記述<br>・思考ツールの紹介のために、災害の種類等を例として記載<br>・思考ツールの紹介のために、災害の種類等を例として記載   |
| 三省堂 | 704   | 精選 現代の国語   | 有     | P106 作者紹介<br>P213 図<br>P227 課題文   | 震災<br>防災<br>災害  | ・災害に関する著書を紹介<br>・ポスターセッションの例の一部に「災害時対応マニュアル」の必要性を記載<br>・「リスク・ファクター」の一つとして例示  |
| 三省堂 | 705   | 新 現代の国語    | 有     | P60~65 本文<br>P66 作者紹介<br>P68~72 本文<br>P72 作者紹介<br>P74 マップ<br>P76 コラム<br>P84 ブックガイド<br>P86~87 本文内の例文<br>P118 例文<br>P120 表現テーマ例集<br>P126 ブックガイド | 自然災害<br>防災<br>防災<br>自然災害<br>自然災害、防災<br>防災<br>防災<br>防災<br>自然災害 | ・災害情報が避難に結びつかない理由をテーマとした評論<br>・災害に関する著書を紹介<br>・ハザードマップに関する記述<br>・災害に関する著書を紹介<br>・ハザードマップを掲載<br>・災害情報を外国人被災者に伝えるための提案を記述<br>・災害に関する本の紹介<br>・地域の地形的な特徴をふまえた自然災害対策を記述<br>・プレゼンテーションのフリップの例として記載<br>・テーマ例の一つとして記載<br>・阪神淡路大震災・東日本大震災について書かれた本を紹介 |
| 大修館 | 706   | 現代の国語      | 有     | P42 例文  | 防災  | ・台風に備えた校内放送として例示   |
| 大修館 | 707   | 新編 現代の国語   | 無     |   |   |  |
| 数研  | 708   | 現代の国語      | 有     | P61 作者紹介<br>P177 参考文<br>P246 資料   | 東日本大震災<br>自然災害<br>防災  | ・災害に関する著書を紹介<br>・日本の幸福感の一因に、自然災害に対する備えとしてのネットワークがあることに言及<br>・避難所について書かれた新聞記事を紹介  |
| 数研  | 709   | 高等学校 現代の国語 | 有     | P113 作者紹介<br>P186 資料<br>P188 参考文  | 東日本大震災<br>防災<br>自然災害  | ・災害に関する著書を紹介<br>・避難所について書かれた新聞記事を紹介<br>・日本の幸福感の一因に、自然災害に対する備えとしてのネットワークがあることに言及  |



「別紙2-3」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 防災や自然災害の扱い】 (現代の国語)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名         | 扱いの有無 | 扱い方<br>(本文・コラム・写真)                            | 取り上げている項目                 | 記述の概要  |
|-----|-------|--------------|-------|---|---------------------------|--|
| 数研  | 710   | 新編 現代の国語     | 有     | P44 本文<br>P60 本文<br>P90 参考文                   | 自然災害<br>自然災害<br>防災        | ・台風やハリケーンの記述<br>・徹底した自然は、地震・噴火・暴風・大雨などのように人間にとって恐ろしいものであることが多いことに言及<br>・避難所について書かれた新聞記事を紹介           |
| 明治  | 711   | 精選 現代の国語     | 無     |   |                           |  |
| 筑摩  | 712   | 現代の国語        | 有     | P112 本文<br>P220 本文                            | 火災<br>自然災害                | ・イギリスの高層住宅での火災の様子を記述<br>・「リスクとは何か」について、天災を例に挙げて説明  |
| 第一  | 713   | 高等学校 現代の国語   | 有     | P40 コラム<br>P96 本文<br>P237~240 図、例文<br>P244 例文 | 関東大震災<br>震災<br>防災<br>自然災害 | ・作家の紹介の中で関東大震災に触れる記述<br>・サンフランシスコ地震、阪神淡路大震災に対する科学者の反応を記述<br>・話し合うためのアイデアの一つとして例示<br>・接続表現の例文に「台風」を使用 |
| 第一  | 714   | 高等学校 精選現代の国語 | 有     | P188~192 図、例文<br>P196 例文                      | 防災<br>自然災害                | ・話し合うためのアイデアの一つとして例示<br>・接続表現の例文に「台風」を使用   |
| 第一  | 715   | 高等学校 標準現代の国語 | 有     | P110 参考資料<br>P150~154 図、例文<br>P158 例文         | 自然災害<br>防災<br>自然災害        | ・筆者が親善大使として視察した地域一覽に、視察の背景として震災、台風等を記載<br>・話し合うためのアイデアの一つとして例示<br>・接続表現の例文に「台風」を使用                   |
| 第一  | 716   | 高等学校 新編現代の国語 | 有     | P142~146 図、例文<br>P150 例文                      | 防災<br>災害                  | ・話し合うためのアイデアの一つとして例示<br>・接続表現の例文に「台風」を使用   |
| 桐原  | 717   | 探求 現代の国語     | 無     |   |                           |  |

「別紙2-4」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 オリンピック、パラリンピックの扱い】(現代の国語)

| 発行者 | 教科書<br>番号 | 教科書名         | 扱いの有無 | 扱い方<br>(本文・コラム・写真)                               | 取り上げている項目          | 記述の概要   |
|-----|-----------|--------------|-------|--|--------------------|---|
| 東書  | 701       | 新編現代の国語      | 有     | P190～192 本文、図                                    | パラスポーツ             | ・「パラスポーツ」を題材にしたポスターセッションを例示   |
| 東書  | 702       | 精選現代の国語      | 有     | P119 写真、文<br>P133 本文<br>P189～193 本文、図<br>巻末 写真   | パラスポーツ             | ・競技の写真と説明<br>・競技の様子を描写<br>・「パラスポーツ」を題材にしたポスターセッションを例示<br>・5競技を写真で紹介                       |
| 東書  | 703       | 現代の国語        | 有     | 表紙裏 写真<br>P75 写真、文<br>P89～90 本文<br>P231～235 本文、図 | パラスポーツ             | ・競技の写真<br>・競技の写真と説明<br>・競技の様子を描写<br>・「パラスポーツ」を題材にしたポスターセッションを例示                           |
| 三省堂 | 704       | 精選 現代の国語     | 有     | P65 本文   | オリンピック             | ・世界の様々な場所で起きている出来事の一例として紹介  |
| 三省堂 | 705       | 新 現代の国語      | 無     |  |                    |   |
| 大修館 | 706       | 現代の国語        | 有     | P130 課題文<br>P138 ワーク1                            | 平昌オリンピック<br>オリンピック | ・平昌オリンピックで金メダルを獲得した選手のインタビュー記事を掲載<br>・通信文の使い分けのワークとして「オリンピック選手に、インタビューをさせてほしいと依頼をする」という記述 |
| 大修館 | 707       | 新編 現代の国語     | 無     |  |                    |   |
| 数研  | 708       | 現代の国語        | 無     |  |                    |   |
| 数研  | 709       | 高等学校 現代の国語   | 無     |  |                    |   |
| 数研  | 710       | 新編 現代の国語     | 無     |  |                    |   |
| 明治  | 711       | 精選 現代の国語     | 無     |  |                    |   |
| 筑摩  | 712       | 現代の国語        | 有     | 巻末 写真  | パラスポーツ             | ・競技の写真  |
| 第一  | 713       | 高等学校 現代の国語   | 無     |  |                    |   |
| 第一  | 714       | 高等学校 精選現代の国語 | 無     |  |                    |   |
| 第一  | 715       | 高等学校 標準現代の国語 | 無     |  |                    |   |
| 第一  | 716       | 高等学校 新編現代の国語 | 無     |  |                    |   |
| 桐原  | 717       | 探求 現代の国語     | 無     |  |                    |   |

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(現代の国語)

| 発行者 | 教科書<br>番号 | 教科書名     | 構成上の工夫  |
|-----|-----------|----------|---|
| 東書  | 701       | 新編現代の国語  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・单元内に言語活動を配置し、読解教材との関連を図りながら「話す・聞く」「書く」「読む」の学習を行う構成になっている。</li> <li>・様々な文章や情報の読み解き方を示した「考えよう」を掲載している。</li> <li>・読書に親しむための「ブックガイド」を掲載している。</li> <li>・付録として、実社会で必要となる知識や技能を含め多様な学習に対応できる資料を掲載している。</li> <li>・付録として各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>                              |
| 東書  | 702       | 精選現代の国語  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマや内容が特に関連する教材には「関連教材」としてリンクを示している。</li> <li>・各単元に、「評論の読み方」などといった、様々な文章・情報の読み解き方や利用の仕方などを示したコラムを掲載している。</li> <li>・読解教材のテーマを掘り下げる「思考への扉」を掲載している。</li> <li>・付録に「教材編」として評論や実用的な文章が収録されているほか、「資料編」として多様な学習に対応できる資料や読書案内を掲載している。</li> <li>・付録として各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul> |
| 東書  | 703       | 現代の国語    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマや内容が特に関連する教材双方には「関連教材」としてリンクを示している。</li> <li>・各単元に、様々な文章・情報の読み解き方や利用の仕方などを示したコラムを掲載している。</li> <li>・読解教材のテーマを掘り下げるコラム及び読書案内を掲載している。</li> <li>・付録に「教材編」として評論や実用的な文章が収録されているほか、「資料編」として多様な学習に対応できる資料を掲載している。</li> <li>・付録として各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>                 |
| 三省堂 | 704       | 精選 現代の国語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の目標に対応し、学びを広げたり深めたりする言語活動を設けている。</li> <li>・各単元末に、各自で単元の学習を振り返って確認し、次の学習に生かしていくための振り返りを設けている。</li> <li>・読書に親しみ、読書活動を広げる手掛かりとなるよう、教材と関連のある書籍を紹介している。</li> <li>・生徒の主体的な学びを促すため、単元のテーマと関連するコラムや資料を掲載している。</li> <li>・各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>                          |

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(現代の国語)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名       | 構成上の工夫  |
|-----|-------|------------|---|
| 三省堂 | 705   | 新 現代の国語    | <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元に、生徒が主体的に学びを深めるため、共通するテーマの評論やコラム、資料などを掲載している。</li> <li>「表現テーマ例集」として単元の表現活動の参考となるテーマを紹介している。</li> <li>読書に親しみ、読書活動を広げる手掛かりとなるよう、教材と関連のある書籍を紹介している。</li> <li>生徒の主体的な学びを促すため、単元のテーマと関連するコラムや資料を掲載している。</li> <li>各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>   |
| 大修館 | 706   | 現代の国語      | <ul style="list-style-type: none"> <li>教材冒頭に学習内容を明確化できるよう「ウォームアップ」「目標」「学習の見取り図」を配置している。</li> <li>読書への関心を高められるよう、「読むこと」の著者紹介において関連書籍を紹介する「著作案内」を設置している。</li> <li>様々な学習場面で活用できる基礎的な情報を資料としてまとめて提示している。</li> <li>各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>   |
| 大修館 | 707   | 新編 現代の国語   | <ul style="list-style-type: none"> <li>表現することへの関心や意欲を高めたり表現の参考になったりする文章を、単元末の「表現への扉」に掲載している。</li> <li>統計資料を掲載したコーナーを設けている。</li> <li>様々な学習場面で参照したり、自学自習で活用したりできる資料をまとめて提示している。</li> <li>各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>  |
| 数研  | 708   | 現代の国語      | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んだり書いたりする際に身に付けておきたい知識・技能を解説したコーナーを設けている。</li> <li>言語活動を通して、教材のテーマについて理解を深めることができるコーナーを設けている。</li> <li>本編教材との比較読解ができる文章を掲載したコーナーを設けている。</li> <li>「知識・技能」を中心とした「表現編」を収録している。</li> <li>「資料編」としてグラフ・実用文をまとめて提示している。</li> <li>各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>論理的な文章や実社会の具体的な場面で用いられる言葉について意味やつながりが分かるように、「評論キーワード」を収録している。</li> <li>裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul> |
| 数研  | 709   | 高等学校 現代の国語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んだり、書いたりする際に、身に付けておきたい知識・技能を解説したコーナーを設けている。</li> <li>言語活動を通して、教材のテーマについて理解を深めることができるコーナーを設けている。</li> <li>本編教材との比較読解ができる文章を掲載したコーナーを設けている。</li> <li>「知識・技能」を中心とした「表現の実践」を収録している。</li> <li>各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>論理的な文章や実社会の具体的な場面で用いられる言葉について意味やつながりが分かるように、「評論キーワード」を収録している。</li> <li>裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>                                  |

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(現代の国語)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名         | 構成上の工夫   |
|-----|-------|--------------|--|
| 数研  | 710   | 新編 現代の国語     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関する具体的な場面を設定し、身に付けておきたい知識・技能を解説したコーナーを設けている。</li> <li>・語彙を豊かにするため、語句の特徴や使い方について解説したコーナーを設けている。</li> <li>・本編教材との比較読解ができる文章を掲載したコーナーを設けている。</li> <li>・実社会の生活に即した言葉の意味や使い方を資料「テーマ別キーワード」として掲載している。</li> <li>・各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>  |
| 明治  | 711   | 精選 現代の国語     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の末尾に、単元で扱った論理的な文章に関連する本を紹介する「読書のすすめ」を掲載している。</li> <li>・学習活動を進める上で必要になる知識・技能に対する理解を助け、言語活動に生かすことのできる「話すこと・聞くことの窓」「書くことの窓」を設けている。</li> <li>・各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> </ul>   |
| 筑摩  | 712   | 現代の国語        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元末に、言語能力を高め、主体的・対話的で深い学びへと導く具体的な活動を示している。</li> <li>・読書の意義を理解できるよう読書案内のページを配置している。また、教材ごとに著者の主な著書を紹介している。</li> <li>・各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>   |
| 第一  | 713   | 高等学校 現代の国語   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理解編」は評論と小説を区別せず、両者を混在させる形で単元を構成している。</li> <li>・「表現編」は「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関わる教材を取り上げている。</li> <li>・「論理分析」という単元を設け、情報同士の関連性に注目して論理構造を捉えるための方法を示している。</li> <li>・作者解説を付すとともに、読書の幅を広げることができるよう「評論のしるべ」「文学のしるべ」を設けている。</li> <li>・様々な学習場面で活用できる基礎的な情報を資料としてまとめて提示している。</li> <li>・各教材について学習する事項を目次に示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul> |
| 第一  | 714   | 高等学校 精選現代の国語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理解編」は評論及び実用的な文章を取り上げている。</li> <li>・「表現編」は「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関わる教材を取り上げている。</li> <li>・「論理分析」という単元を設け、情報同士の関連性に注目して論理構造を捉えるための方法を示している。</li> <li>・作者解説を付すとともに、読書の幅を広げることができるよう「評論のしるべ」「文学のしるべ」を設けている。</li> <li>・様々な学習場面で活用できる基礎的な情報を資料としてまとめて提示している。</li> <li>・各教材について学習する事項を目次に示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>             |

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(現代の国語)

| 発行者 | 教科書<br>番号 | 教科書名         | 構 成 上 の 工 夫   |
|-----|-----------|--------------|---|
| 第一  | 715       | 高等学校 標準現代の国語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理解編」は評論及び実用的な文章を取り上げている。</li> <li>・「表現編」は「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関わる教材を取り上げている。</li> <li>・「論理分析」という単元を設け、情報同士の関連性に注目して論理構造を捉えるための方法を示している。</li> <li>・作者解説を付すとともに、読書の幅を広げることができるよう巻頭に「読書のしるべ」を設けている。</li> <li>・様々な学習場面で活用できる基礎的な情報を資料としてまとめて提示している。</li> <li>・各教材について学習する事項を目次に示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul> |
| 第一  | 716       | 高等学校 新編現代の国語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理解編」は評論及び実用的な文章を取り上げている。</li> <li>・「表現編」は「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関わる教材を取り上げている。</li> <li>・「論理分析」という単元を設け、情報同士の関連性に注目して論理構造を捉えるための方法を示している。</li> <li>・作者解説を付すとともに、読書の幅を広げることができるよう巻頭に「読書のしるべ」を設けている。</li> <li>・様々な学習場面で活用できる基礎的な情報を資料としてまとめて提示している。</li> <li>・各教材について学習する事項を目次に示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・裏表紙にユニバーサルデザインに関する記載がある。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul> |
| 桐原  | 717       | 探求 現代の国語     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを表現するための基礎的な方法を学ぶ「表現の手法1～5」を教材間に設けている。</li> <li>・読書の幅を広げることができるよう、各教材ごとに、関連する本を紹介する「次の一冊」を掲げている。</li> <li>・学びを深めるため、12の論理的な短い文章を掲載している。</li> <li>・学びを深めるため、評論の各単元末に、テーマと関連のある文学的な文章を掲載している。</li> <li>・様々な学習場面で活用できる基礎的な情報を付録としてまとめて提示している。</li> <li>・各教材について学習する事項を一覧で示し、学習の見通しや振り返りに生かせるようにしている。</li> <li>・二次元コードからデジタルコンテンツを参照できる。</li> </ul>                                  |